

妙智會

6月28日 日本部供養会
本殿大講堂 (ライブ配信)
宮本會長先生ご指導Vol. 168
2025. 7. 9.
1/2

今日は土曜日ということで、若い方もお越し頂いていること、本当に嬉しく思います。

今年は、因縁の中でも、お金に関することが大きいと申し上げてきましたが、実際にその通りに今、動いております。良いことではありませんが、まだまだ続くと思われま。

また、土地の因縁が、去年とは違った形で今、出てきております。土地というものは、家を持っていた人・今持っている人に契約をするのは当然のことですが、妙智會で言う、土地の因縁とは、そういった相手を通して、土地の因縁さまに契約をするということなのです。ここがとても今、忘れてしまっていることが問題です。

會主さまは、家庭の中で一番大きい因縁は地面であると仰いました。これは、何度も何度もこのような場で申し上げてきたことですが、つい私たちはその場所にいるものですから、そういう因縁というものを忘れてしまって、様々なことが起きてしまうのです。地面というものを、もう一度しっかりと心と頭の中に入れ、お経・ご供養をして頂きたい。また、お導きも相手の地面の因縁を解決できるきっかけです。地面というものは、世界中繋がっています。會主さまが「自分の近くの方たちにご本尊さま・荒神様さまを差し上げなさい」とご指導くださったのも、その意味があるからなのです。

前に私は、振り子の因縁という話をしました。地面は繋がってま

るので、振り子で必ず今の紛争の因縁が日本に来て、地震・台風・疫病だったり、そういうもので必ず出てしまう。形が違うから皆さんわからないのです。元の因縁はそういうかき回すものなのです。

會主さまが開教時「私は女だけれども、世のための土台になる」とおっしゃったのもここです。私たちがしっかりとご供養をすれば、振り子となって来た、悪い黒いものが、白く透明になって、もとに戻すことができ、平和になるんです。「世界平和に邁進する。」妙智會の邁進はここなのです。我々の先祖供養、お導きは、自分だけのことではないということです。一挙一動が、世界平和に繋がっているということ、もう一度しっかりと受け止めて頂き、會主さまのみ教えをしっかりと受け止め、行っていく事が肝要であります。

私たちは世界平和の土台になるべきです。會主さま、大導師さまだけを土台にさせてはいけません。會主さま、大導師さまのおそばで土台になる覚悟を持つこと。妙智會の會主さまの、この素晴らしいみ教えを広めていくことが、とても大切だということです。今年の巳の因縁というのは、「できもの」ですね。簡単に言えば湿疹とかアトピー性何とかなとか、そういう皮膚上に出るものに注意した方がいい。今年の因縁は悪化しやすい。特に、できものの中で一番怖いのはやはり、「がん」であります。ぜひその辺もあと半年間、注意された方がよろしいと思います。しっかりと地面に対してご供養をしていくということです。そしてやるべきことは「お経」と「お導き」なんです。會主さまが残された妙智のみ教えはここです。これが私の強い願いです。やるべきことをやらないといけません。どこかで油断が出てしまってるのではないかなということもあって、今後の半年のスタートになる本日、話をいたしました。

會主さまの素晴らしいみ教えを、またあと半年間しっかりと行いで表して頂くことを願ひまして、私の指導といたします。

ありがとうございました。